

卓 話

平成 24 年 2 月 14 日

『コートジボワールの子ども達に愛の靴を』

NPO法人ぎふ・コートジボワール
理事長 杉山利夫様

NPO法人「ぎふ・コートジボワール」（事務所・岐阜市長良福光、杉山利夫理事長）のメンバーが10日、アフリカのコートジボワールの子どもたちに届けるため市内外の人たちから寄せられた靴を、トラックに積み込んだ。11月に届く予定という。

コートジボワールでは素足で生活することもあるが、スポーツの際にけがを防ぐための靴が不足しているという。同法人はこれまで、一昨年に2回計約6千足を贈った。

今回は、市内外の高校の卒業生が屋内用の運動靴を譲ったり、サイズが合わなくなって事務所へ持ち込まれるなどした計約6千足が集まった。

この日は、メンバー15人が事務所近くの駐車場で靴の左右をそろえて段ボール箱に詰め、トラックへ載せた。メンバーは多くの人たちの善意を大切に送り届けようと丁寧に作業し、汗を流していた。（平成23年9月11日 岐阜新聞掲載記事より）



平成23年（2011年）9月13日
中 日 新 聞

コートジボワールへ支援の輪

アフリカ西部の国コートジボワールに運動靴を届けようと、岐阜市長良福光のNPO法人「ぎふ・コートジボワール」が10日、市民らから募った靴6000足を箱に詰めて発送した。（寺本康弘）

運動靴6000足 市民ら提供

岐阜のNPO 現地向け発送

同国では都心部を除くと、ほとんどの人たちがはだしで生活している。スポーツをするときなどに足をけがする機会が多いと、同NPOが支援を企画。二〇〇九年からは、杉山利夫代表は「本当にたかきありがたい。現地で靴は貴重品。とても喜ばれる」と話した。荷物は今年二十三日に名古屋港を出港。十一月四日に同国の港に着く。その後、経済の中心都市アビジャールで活動を知ったというランラウ市に届けられる。

今回が三回目で、過去最多の靴が集まった。市と近郊の市民や高校をはじめ、インターネットで活動を知ったという愛媛県の高松や宮崎県の企業から車や約三時間ほどのグ

コートジボワールに送るため、箱詰めしてトラックに乗せられる靴＝岐阜市長良福光で

過去最多「とても喜ばれる」

平成23年9月13日中日新聞掲載記事